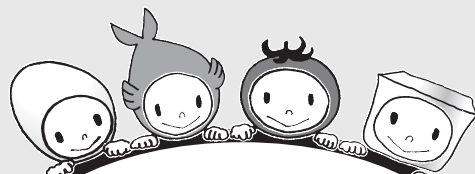
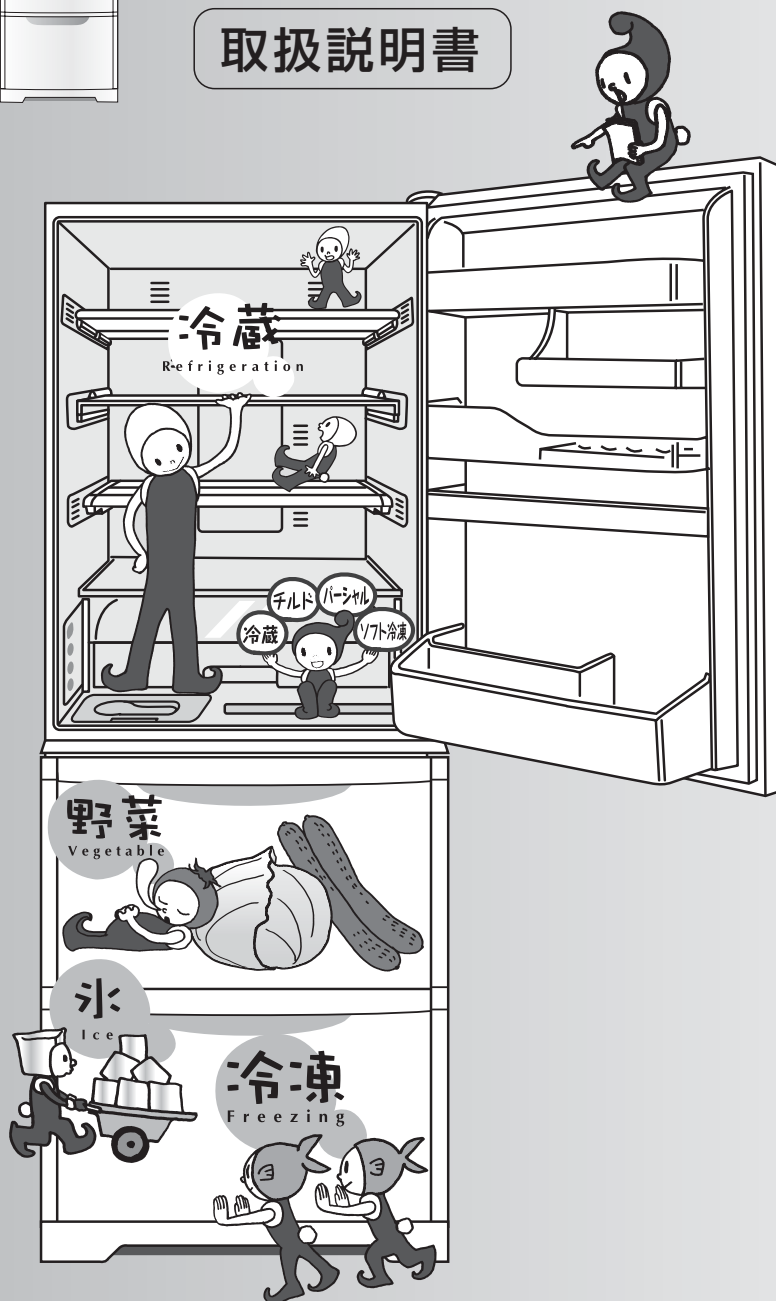
MITSUBISHI

三菱冷凍冷蔵庫

MR-CL38N

取扱説明書

CONTENTS

■この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。特に「安全のために必ずお守りください」は使用前に必ず読んで正しくお使いください。
■「保証書」は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
■「取扱説明書」と「保証書」は大切に保管してください。

■この冷蔵庫は一般家庭での食品の冷凍・冷蔵保存の目的で作られた製品です。業務用には業務用冷蔵庫をお使いください。
■再資源化のため、おもなプラスチック部品には材料名を表示しています。
■この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず、地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境にやさしい物質です。

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客さまに役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。詳しくは下記のホームページをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

⚠注意
誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次の通りです。

絶対に行わない

絶対に触れない

絶対に分解・修理・改造はしない

絶対に水をかけたり、水でぬらさない

絶対にぬれた手で触れない

必ず指示に従い、行う

必ずアース線を接続する

必ず電源プラグをコンセントから抜く

■異常及び不具合が発生したときは、ただちに運転を停止し、「お買い上げの販売店」または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

⚠警告

設置時

冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据えつける
冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発の恐れがあります。
すき間をあけて

地震にそなえて丈夫な壁や柱に固定する
冷蔵庫が倒れ、ケガの原因になります。
4ページ
転倒防止

屋外、水のかかる所や湿気の多い所へ据えつけない
絶縁不良により、感電・火災の原因になります。
4ページ
水ぬれ禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
延長コードの使用、タコ足配線は、発熱・火災の原因になります。
4ページ
100V・15A以上

アースをする
アースが不完全な場合は、感電・火災の原因になります。
4ページ
アース線接続

電源プラグはコードを下向きにし刃の根元まで差し込む
逆に差し込むとコードに無理がかかり、発熱・発火の原因になります。
コードは下向き

電源・電源プラグについて

庫内灯の交換やお手入れのときは、電源プラグを抜く
感電・ケガの原因になります。
プラグを抜く

電源プラグを冷蔵庫の背面で押しつけない。電源コードを傷つけない
押しつけたり、重いものをのせたり、折ったり、束ねたりすると、感電・火災の原因になります。
禁止

傷んだコードやプラグ、差し込みがゆるいコンセントは使わない
感電・発火の原因になります。
使用禁止

電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。
禁止

電源プラグのほこりを取る
絶縁不良になり、火災の原因になります。
ほこりを取る

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。
ぬれ手禁止

⚠警告

ご使用にあたって

水を入れた容器を上に置かない
電気部品にかかると感電・火災の原因になります。
水ぬれ禁止

庫内では電気製品を使用しない
庫内に冷媒がもれていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。
禁止

揮発性の引火しやすいものを入れない
ベンジン、化粧品、整髪料は、引火・爆発の原因になります。

貯蔵禁止

冷蔵庫の上に物を置かない
ドアの開閉などで落下し、ケガの原因になります。
禁止

薬品や学術試料を保存しない
厳しい管理が必要な物は、家庭用冷蔵庫では保存できません。
貯蔵禁止

庫内灯は指定の定格のものを使う
指定以外のものを使うと火災の原因になります。
11ページ
指定品使用

ドアやハンドル（取っ手）にぶらさがらない、引き出しドアに乗らない
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。
禁止

自動製氷機の機械部（貯氷コーナーの上部）に手を入れない
ケガの原因になります。
接触禁止

冷蔵庫の冷媒回路（配管）を傷つけない、ネジなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。
禁止

ガスもれに気づいたら冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する
電気接点の火花により爆発・火災の原因になります。
換気

水洗いしたり、食汁をこぼさない
水・食汁がかかると、感電・火災の原因になります。すぐにふき取ってください。
水かけ禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
電気接点の火花で引火・火災の原因になります。
使用禁止

故障・長期保管について

冷媒回路（配管）を傷つけたときは、冷蔵庫に触れず火気の使用を避け、窓を開けて換気する
冷媒回路を傷つけたときは、販売店にご相談ください。
換気する

異常時（こげ臭いなど）は、電源プラグを抜き、運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。
プラグを抜く

分解・修理・改造をしない
ケガ・感電・火災の原因になります。
分解禁止

保管時の幼児閉じ込めが懸念される場合は、ドアパッキングを引っ張ってはずす
閉じ込められると危険です。
パッキングはずす

長期間使わないときは、電源プラグを抜いてから、ドアを開けて乾燥させる
乾燥が不十分な場合、冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になり、発火・爆発の恐れがあります。
乾燥させる

廃棄するときは、販売店や市町村に引き渡す
放置し、冷媒もれが発生すると、火気による発火・爆発の原因になります。
引き渡す

⚠注意

設置・運搬

床が丈夫で水平なところに調整脚でしっかり固定する
冷蔵庫が移動し、ケガの原因になります。
4ページ
水平に据えつけ

運搬するときは、運搬用取っ手を持つ
他の部分を持つとケガの原因になります。
11ページ
取っ手を持つ

⚠注意

ご使用にあたって

食品を無理につめ込まない 棚を強く引き出さない
食品が落下し、ケガの原因になります。
禁止

冷凍室・スライド室（ソフト冷凍設定時）にビン類を入れない
中身が凍って割れると、ケガの原因になります。
貯蔵禁止

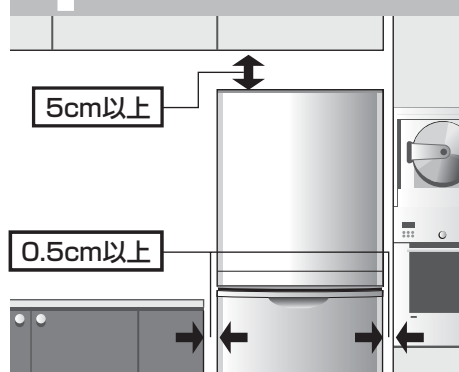
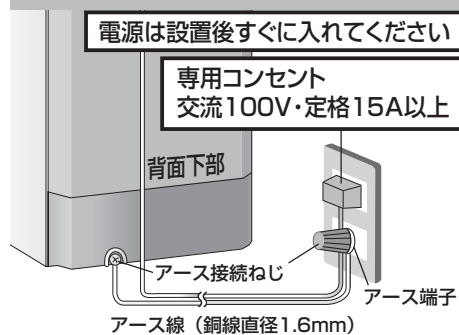
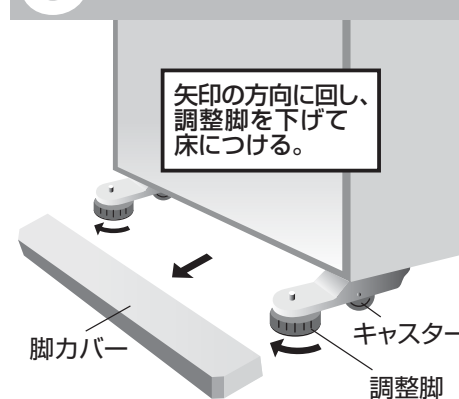
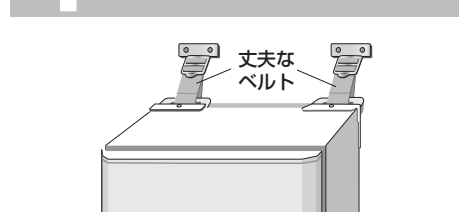
におったり、変色した食品は、食べない
食中毒や病気の原因になります。
禁止

ぬれた手で冷凍室の食品や容器に触れない
凍傷の原因になります。
ぬれ手禁止

冷蔵庫の底に手、足を入れない
鉄板などでケガをする原因になります。
接触禁止

ドアは取っ手を持って閉める
指をはさまないように持ってください。ケガの原因になります。
取っ手を持つ

据えつけから運転開始まで

1 設置

据えつけ場所は

日陰で、熱気の当らない風通しのよいところ
冷却力の低下を防ぎ電気代を節約
湿気が少ないところ
さびの発生を防止
丈夫で水平なところ
振動や騒音を防止・半ドア、ドア下がりの防止
●冷蔵庫の脚が沈みやすい床材は、下に丈夫な板を敷いてください。
（重量や熱による変形・変色の防止）
他の機器から離れたところ
テレビなどへの雑音や映像の乱れを防止

周囲に放熱スペースをあけて

左右0.5cm以上、天井5cm以上あける
天井や側面から熱を逃がすため

本体外側は熱くなります。
使い始めや夏場は約50～60℃以上になることもあります。

⚠警告
冷蔵庫の通気口や、周囲のすき間をふさがない。冷媒がもれたときに滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

2 電源を入れる・アース

電源は設置後すぐに入れてください

専用コンセント
交流100V・定格15A以上

背面下部
アース接続ねじ
アース端子
アース線（銅線直径1.6mm）

電源は冷蔵庫専用で

100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

⚠警告
100V以外の使用やタコ足配線は、発熱・火災の原因になります。

感電事故防止のためアースすることをおすすめします

特に、土間・洗い場・地下室など湿気の多い場所に据えつける場合は必ずアースをしてください。

⚠警告
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

アース端子がある場合
アース線をアース接続ねじ（⏚ 記号）に接続し、アース端子を取りつける。なお、アース線（市販の銅線直径1.6mm）はお買上げの販売店などでお買い求めください。

アース端子がない場合
お買上げの販売店に依頼し、アース工事をする。（D種接地工事・有料）

特に水気の多い場所に設置する場合
アースの他に漏電しゃ断器の設置が義務づけられています。お買上げの販売店にご相談ください。

接続してはいけないところ
●水道管・ガス管（感電・爆発の危険）
●電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険）

3 調整・固定

矢印の方向に回し、調整脚を下げて床につける。

脚カバー
キャスター
調整脚

調整脚を床につくように回し、前キャスターを浮かせ固定する

振動・騒音の防止、移動の防止、半ドア防止

⚠注意
不完全な場合は、冷蔵庫が移動してケガの原因になります。

●左右水平にし、前側をやや上げ気味にすると、閉まりやすくなり半ドアを防げます。

段差の調整について

部屋の角などへの据えつけで、後部の脚の一方が床に沈み傾くことがあります。後部にキャスター台（有償）や丈夫な板を敷いて調整をしてください。（通常の場合、板の厚さは2～3mmが目安です。）キャスター台のお求めは、お買上げの販売店にお問い合わせください。

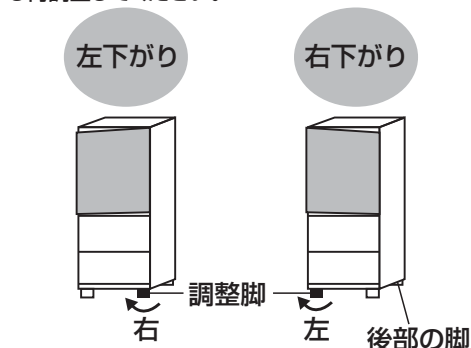
ドアの傾きについて

据えつけ場所が水平でなかったり、数日後食品の重みで脚が沈んだりすると、ドアが下がってみえます。（食品の量によっては食品の重さが100kgを超える場合があります。）調整脚を図示の方向に回し再調整してください。

4 地震にそなえて

背面上部の手かけ（2カ所）に丈夫なベルトを通して、壁や柱など丈夫なところに固定する

冷蔵庫用転倒防止ベルト（別売）は、お買上げの販売店にご相談ください。
形名MRPR-02BL

⚠警告
冷蔵庫が倒れてケガの原因になります。

わずかな扉のすき間でも、霜がついたり冷えなくなります

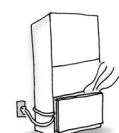
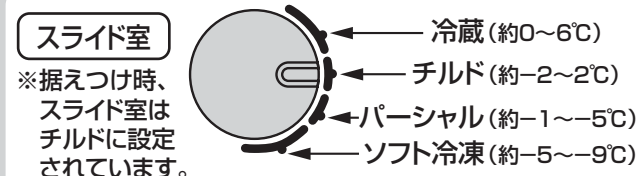
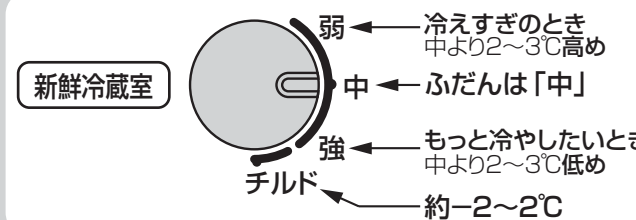
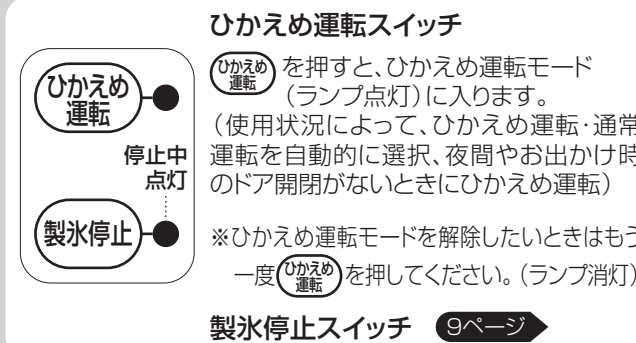
食品・ビニール袋・電源コードなど扉を閉めるときにはさまないように。

温度調節のしかた

ひかえめ運転スイッチ
（ひかえめ運転）を押すと、ひかえめ運転モード（ランプ点灯）に入ります。
（使用状況によって、ひかえめ運転・通常運転を自動的に選択、夜間やお出かけ時のドア開閉がないときにひかえめ運転）
※ひかえめ運転モードを解除したいときはもう一度（ひかえめ運転）を押してください。（ランプ消灯）

製氷停止スイッチ 9ページ

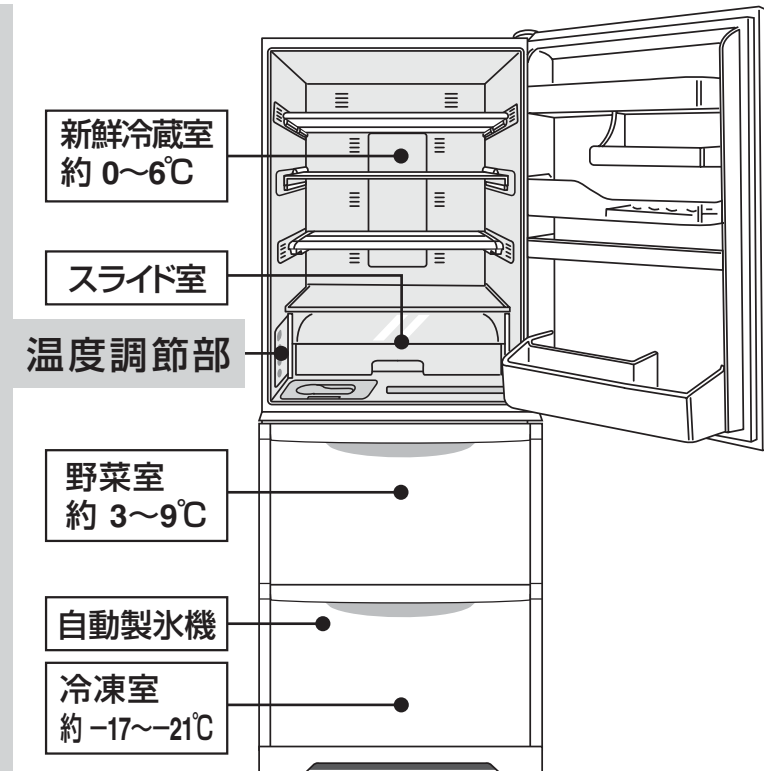
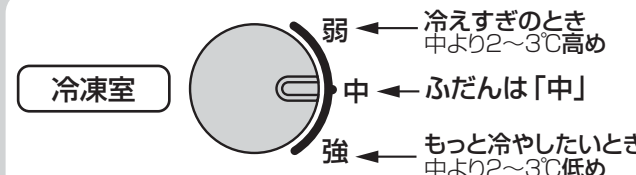
新鮮冷蔵室
- 弱 ← 冷えすぎのとき 中より2～3℃高め
- 中 ← ふだんは「中」
- 強 ← もっと冷やしたいとき 中より2～3℃低め
- チルド ← 約−2～2℃

スライド室
※据えつけ時、スライド室はチルドに設定されています。
- 冷蔵（約0～6℃）
- チルド（約−2～2℃）
- パーシャル（約−1～−5℃）
- ソフト冷凍（約−5～−9℃）

食品の種類、保存目的により切り替えてお使いください。

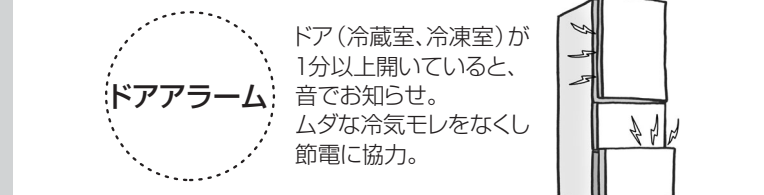
チルド
加工食品（シュウマイなど）・ヨーグルトなどいろいろな食品の1週間程度の保存に。

パーシャル
少し凍らせて（微凍結）保存。肉・魚類などの生鮮食品の1週間から10日程度の保存に。
●パーシャルは食品の種類により、凍結の程度が変わったり、微凍結しない場合があります。

ソフト冷凍（切れちゃう冷凍）
●ソフト冷凍（切れちゃう冷凍）にセットした場合は、すぐにはその温度にはなりません。約30分以上たってから食品を入れてください。
●ソフト冷凍（切れちゃう冷凍）から他の位置にセットしたときは、すぐに食品を入れてもかまいません。

冷凍室
- 弱 ← 冷えすぎのとき 中より2～3℃高め
- 中 ← ふだんは「中」
- 強 ← もっと冷やしたいとき 中より2～3℃低め

※表示温度は温度調節を新鮮冷蔵室、冷凍室は「中」に合わせ、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに、庫内のほぼ中央下寄りで測定した温度の目安です。

ドア（冷蔵室、冷凍室）が1分以上開いていると、音でお知らせ。ムダな冷気モレをなくし節電に協力。

早く冷やすためにお守りください

電源を入れてもすぐには冷えません。通常は約4～5時間かかります。据えつけ後、すぐに電源を入れても機械を傷めることはありません。冷えるまでに時間がかかるので、なるべく早く電源を入れてください。
●食品はすき間をとって入れる。
●冷えていない食品やアイスクリームは、冷蔵庫が十分に冷えてから入れる。
●ドアの開閉は少なく、短くする。

特に夏場の暑いときには、最初の氷ができるまでに約24時間かかることがあります。

ノンフロン冷蔵庫について

冷媒回路（配管）を傷つけない・ネジなどを打たない
ノンフロン冷媒は可燃性ですが、冷媒回路に密閉されており、通常はもれ出すことはありません。

⚠警告
万が一冷媒回路を傷つけてしまったら
1.火気や電気製品の使用をさける
2.窓を開けて十分に換気を行う

その後、お買い上げの販売店へご連絡ください。

新鮮冷蔵室・スライド室

1・2棚

棚を押し込み
背の高いものを手前に。

可変棚

棚の位置を調節して
収納量アップ!

裏返すことで棚間隔を調節

1・2・3棚

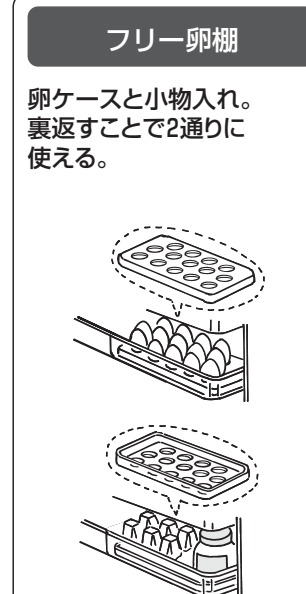
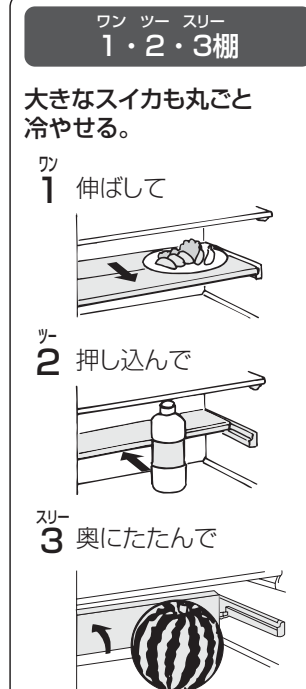
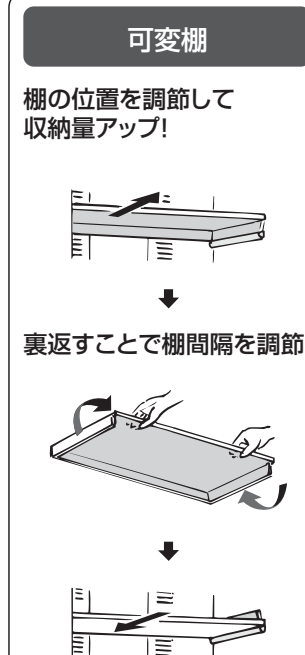
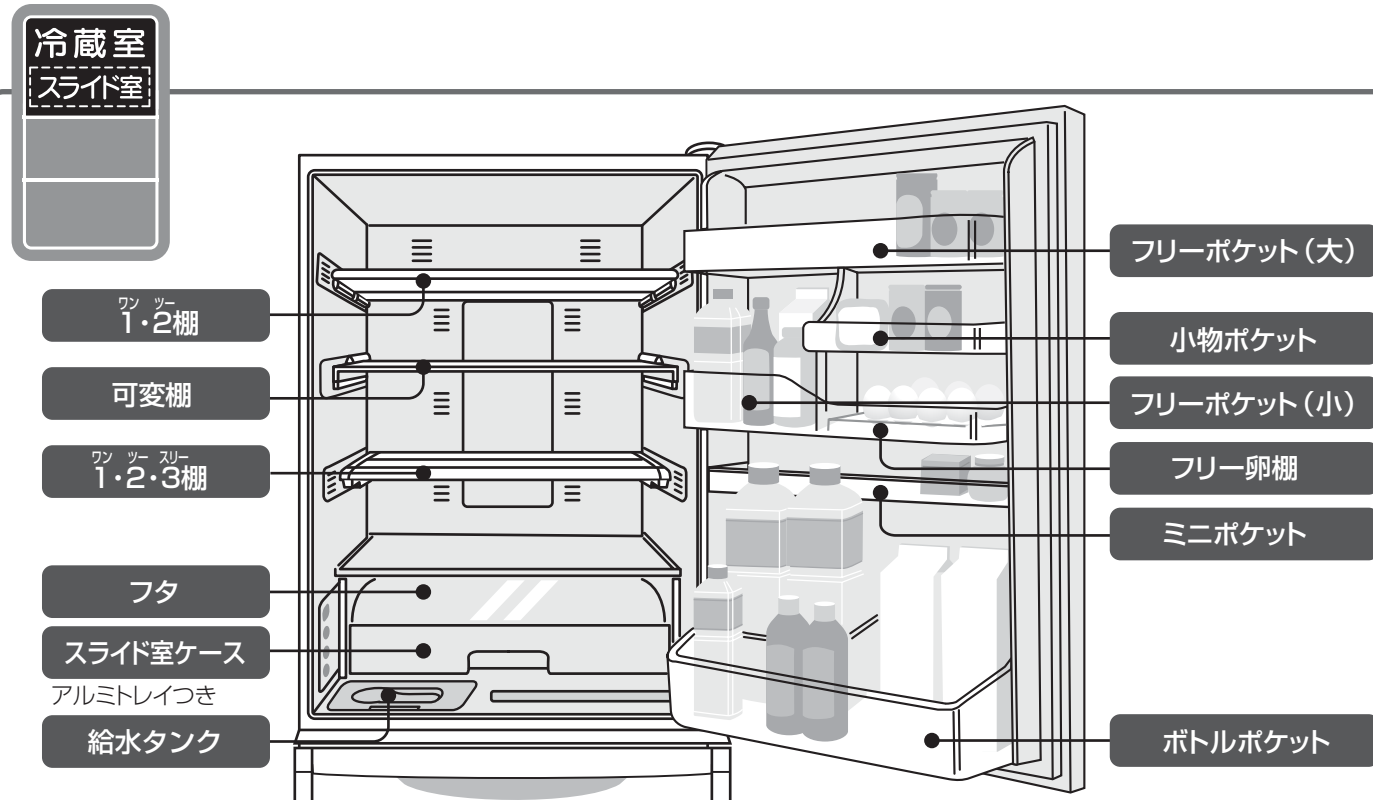
大きなスイカも丸ごと
冷やせる。

1 伸ばして

2 押し込んで

3 奥にたたんで

フリー卵棚

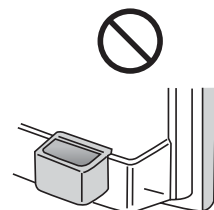
卵ケースと小物入れ。
裏返すことで2通りに
使える。

お願い

食品を棚より飛び出して入れない
ボトルポケット前列には底まで入りきらない
ビン類を入れない

●半ドアになったり、ビン類が破損する原因になります。

スライド室ケースの手前に食品を置いた
ままドアを閉めない
ケースは確実に収納（完全にフタが閉まった
状態に）する

ポケットの外側に市販の
ケース類などをつけない

●半ドアになり冷え具合が悪くなったり、食品が落下し、ケガをしたり、ケースやフタが破損する原因になります。

ソフト冷凍の使いかたいろいろ（切れちゃう冷凍）

肉・魚

肉や魚など見た目は冷凍と同じように凍っていますが、ソフト冷凍なら取り出して包丁で切れます。冷凍のような小分け、解凍の手間が少なく調理がスピードアップ!

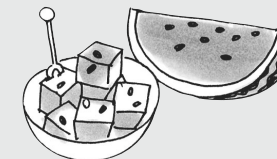
●冷凍してからソフト冷凍、ソフト冷凍から冷凍した場合は、1～2週間を目安になるべく早く使うようにしてください。

果物

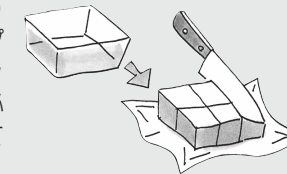
甘さの強い果物がおすすめ。いろいろな果物をソフト冷凍して、お試しください。

●解凍しないで凍ったままお召し上がりください。（解凍しても生の状態には戻りません）

●果物は1週間以上ソフト冷凍すると味が変わる場合があります。
新食感を楽しむために2～3日で食べることをおすすめします。

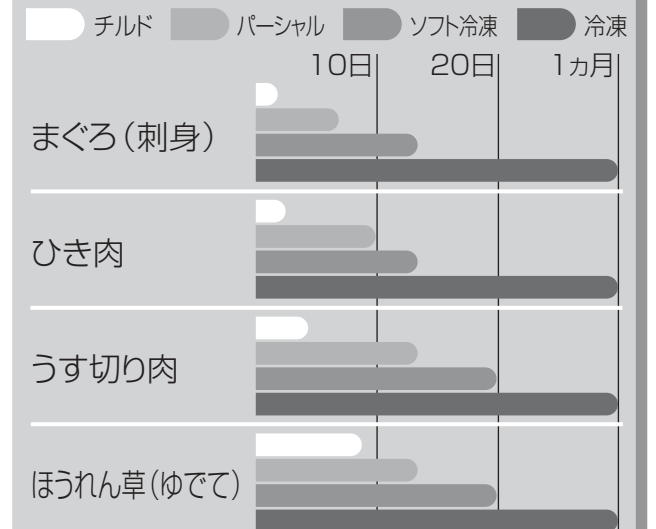
●糖分によって凍るまでの時間が異なります。1日を目安にして凍結させてください。

その他

余ったソース類は密閉容器に入れて保存。スプーンで取り出せるので万能ソースとしてグラタン・オムレツなどにも使えます。

●水分の多いソース類は、種類によってはスプーンですくえない場合があります。保存容器にラップを敷いて流し込み、ラップをもって取り出し、必要な分だけ包丁で切って使ってください。

ソフト冷凍に向かない食品

冷凍できないものは、ソフト冷凍にも向きません。
冷凍前の食感・品質が保証できません。
例／こんにゃく、豆腐、牛乳、生卵、じゃがいもなど。

市販のアイスクリーム・冷凍食品は保存できません。
冷凍室で保存してください。

保存期間の目安

お知らせ

ソフト冷凍でご使用の場合は、
次の点にご注意ください。

●ソフト冷凍は約−7℃で凍結させるので、食品が凍結するまでに24時間程度かかる場合があります。

●新しい食品を入れた場合などは、扉の開閉はなるべく少なくしてください。

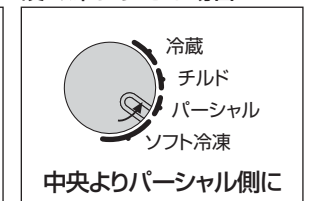
●食品の種類、調理のしかた、食品の入れかた（積み重ね、入れる場所）、食品の量、保存期間によって凍結の程度が変わる場合があります。

●食品は糖分・塩分や脂肪分等の含有量によって凍らなかったり、硬く凍る（すぐに包丁で切れない）ことがあります。

●硬く凍った場合は、5～15分程度室温に放置しておくと包丁で切れるようになります。

●食品の凍り具合によって温度調節してください。5ページ

パーシャルと反対側に

中央よりパーシャル側に

凍りにくい食品

●たらこなど塩分の多い食品
●しょうゆ漬け、みそ漬けなど下味をつけた食品
●煮豆などの糖分の多い食品
●バナナなど糖分の多い食品

硬く凍りやすい食品

●ゆでた野菜など水分の多い食品
●ごはんなど水分の多い食品
●もも肉など脂身の少ない大きなブロック肉

野菜室・冷凍室・自動製氷機

お願い

スライドケースの下に背の高いものは入れない

●食品やスライドケースを破損することがあります。
●スライドケースをはずして使うと、野菜室が乾燥します。

お知らせ

●野菜や果物は、ラップをすると新鮮さがさらに長持ちします。

お願い

フリージングケースに背の高いものは入れない

●食品やフリージングケース、自動製氷機を破損することがあります。

製氷皿(冷凍室内) 取りはずせません。

防音マット 氷の落下音を小さくします。取りはずさないでください。

仕切板 仕切板を移動して貯氷量を2段階に調節できます。

自動製氷機に使う水は

水道水など滅菌された水を使うことをおすすめします。

ミネラルウォーター、浄水器の水をご使用の場合、特に念入りに回数を増やしてお掃除してください。

使いはじめの氷は

使いはじめや1週間以上使わなかった場合最初の2〜3回分の氷(約30個)は捨ててください。

臭いやホコリがついている場合があります。

自動製氷機の使いかた

氷の作りかた

1 給水タンクを取り出し、給水栓をあけ、水を入れる

2 給水タンクを、水平に持ちながら、元にもどす

●取っ手を持つ場合は、「▶」マークを必ず「閉」の位置にしてください。
●タンクを傾けると水がこぼれます。
●給水タンクが浮き上がっていると氷ができません。タンク受けに異物がないことを確認してください。

満水位置マークまで

取っ手のはずし方
スライドさせ「開」の位置で持ち上げる

取っ手の取りつけ方

製氷を停止したいとき 製氷停止 を押し、赤ランプを**点灯**させる。

ピッ

再び製氷したいとき 製氷停止 を押し、赤ランプを**消灯**させる。

お願い

貯氷コーナーの奥には物を入れない

●半ドアや自動製氷機の破損の原因になります。
●貯氷量の確認は検知レバーが自動的に行い、一定量になると製氷を停止します。
貯氷量を正しく確認するため、氷は平らにならし、アイスサーバーは、貯氷コーナー手前に入れてください。

給水タンクにお湯・ジュース・お茶・清涼飲料水など、水以外の物を入れない
(耐熱温度約60℃)

●水以外の物を入れると、自動製氷機や給水ポンプの故障の原因になります。

給水タンクに満水位置以上水を入れない

●給水タンクを冷蔵庫にセットしたまま、やかんで水を注ぐなど満水位置以上に水を入れると、つながった氷ができることがあります。

お知らせ

●ミネラルウォーターなどミネラル分の多い水で作った氷は白色沈でん物(白い結晶)ができることがあります。これはミネラル成分が結晶したもので、害はありません。

●長時間氷を貯氷したままにすると、氷と氷がくっついたり、小さくなったりします。
(昇華という現象です)

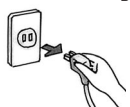
●ドア開閉の頻度や周囲温度によって、製氷時間が長くなることがあります。

症状	確認	処置
全く製氷しない タンクの水が減らない 氷がなかなかできない	①据えつけ直後ではありませんか。 ②給水タンクに給水ポンプとパイプが正しくセットされていますか。 ③貯氷コーナーに食品やアイスサーバーなど放置されていませんか。 ④製氷の設定が「製氷停止」(赤ランプ点灯)になっていませんか。	①はじめの氷ができるまで約12時間、夏は約24時間かかる場合があります。 ②特に、タンク内のパイプの出口はタンクに確実に取りつけてください。12ページ ③氷がいっぱいあると判断します。貯氷コーナーから食品などを取り除いてください。また、氷は手前まで平らにならしてください。 ④「製氷停止」の赤ランプを消灯してください。9ページ
氷に凸がある 氷が小さくなる 氷がとけている 氷がくっつく	①氷に凸がある 2〜3個つながる ②氷が小さい。 表面がとけている。くっついている。	①製氷皿に均一に水を流す水路があるためです。給水タンクには満水位置マーク以上水を入れないでください。9ページ ②長時間氷を放置すると氷がとけた様に小さくなったり、くっついたりします。昇華という現象です。
氷が白くにごる	①ミネラルウォーターなどで氷をつくっていませんか。	①ミネラル分の多い水で氷をつくると白色沈でん物ができることがあります。害はありません。

付属品のはずしかたとお手入れ

取りつけは、はずしかたの逆の順序で行います。

お手入れの前に

電源プラグを抜く

⚠警告
抜かないと、感電の原因になります。

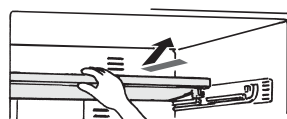
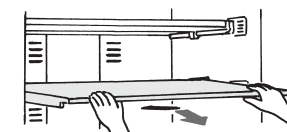
コンセントに再度電源プラグを差し込むときは、10分以上、間をおいてから差し込む。
すぐに差し込むと機械が動きません。

お手入れのしかた

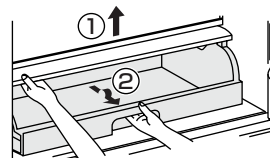
●ふき取るか、取りはずして水洗い。
●油汚れは、布にぬるま湯か食器用中性洗剤を含ませてふく。（油汚れを放置するとプラスチックが割れる恐れがあります）
●洗剤はよくふき取る。
●化学ぞうきんをご使用の際は付属の注意書きに従ってください。
●アルコール・ベンジン・タワシ・アルカリ性洗剤などは使わないでください。プラスチック部品（ドアの取っ手・キャップ・ケースなど）が割れたり、扉や冷蔵庫本体の板金などの塗装面を傷めます。

新鮮冷蔵室

1・2・3棚　1・2棚（ワン ツー スリー　ワン ツー）

1・2・3棚
押し込んで持ち上げる

1・2棚
押し込んで、引きながら持ち上げる

可変棚
引き出し、下に引く。

スライド室

①フタを片手で支え、
②手前を持ち上げて引き出す。
※スライド室の天井の棚は取りはずせません。

蒸発皿

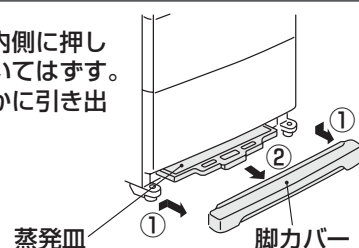
①左右を片側ずつ内側に押しながら手前に引いてはずす。
②両手で持ち、静かに引き出す。

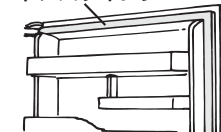
蒸発皿　脚カバー

冷凍室

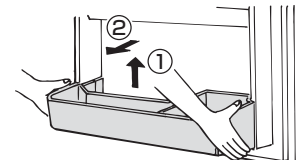
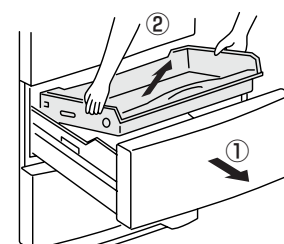
①ドアをいっぱいに引き出し、
②フリージングケース（上）を手前に持ち上げる。
③フリージングケース（下）を手前に持ち上げる。

汁受け凹部

汚れや汁、結露をふき取る。

ドアパッキング

汚れると傷みやすく、冷気もれの原因になります。

フリーポケット・ボトルポケット

①左右を交互に持ち上げ、（取りつけは固くしてあります。）
②手前に引く。

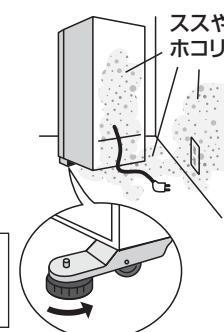
野菜室

スライドケース
①いっぱいに引き出し、
②手前を持ち上げる。

野菜ケース
①スライドケースを取り出し、ドアを少し持ち上げながら引き出し、傾ける。
②手前を持ち上げる。

庫内灯の交換

①電源プラグを抜く
②1・2棚、可変棚、1・2・3棚をはずす。
③▲マークのツメを上方に押しながら、引く。
④庫内灯を交換する。
●庫内灯は110V・15W、ガラス球形式T20・口金E12を販売店でお求めください。
⑤上側のツメを差し込んでから、下側のツメを差し込む。

⚠警告
庫内灯は指定品以外を使うと火災の原因になります。
庫内灯を交換するときは必ず電源プラグを抜く
抜かずに作業すると感電やけがをする恐れがあります。また、万一、庫内に冷媒がもれていると発火・爆発の恐れがあります。

冷蔵庫の背面・床

①調整脚を回し、脚を床から浮かせ、冷蔵庫を移動する。
②背面、壁、床の汚れをふく。
背面や床面は空気の対流により、ホコリがたまったり、黒く汚れやすいところです。

⚠注意
冷蔵庫の下には手、足を入れない。ケガをする原因になります。

お手入れの後に

コード・プラグ・コンセントの点検

●電源コードやプラグが傷んでいませんか
●電源プラグにホコリがたまっていませんか
●電源プラグに異常な発熱などはありませんか
●コンセントがゆるんでいませんか
●電源プラグはしっかり差し込みましたか

⚠警告
電源コードやプラグが傷んでいたり、ホコリがたまっていると感電や火災の原因になります。

こんなときは

◆停電のとき
●ドアの開閉を少なくし、新たな食品の貯蔵はさける。

◆長期間使わないとき
●自動製氷機（12ページ）を清掃し、電源を抜いてから庫内を清掃し、2〜3日間ドアを開けて乾燥させる。
※乾燥が不十分な場合、カビ、においの原因および冷却器腐食による冷媒（ガス）もれの原因になります。

◆運 搬
1. 給水タンクおよび製氷皿の氷や水を捨てる 12ページ
2. 蒸発皿の水を捨てる 10ページ
3. 2人以上で、前面下部内側と背面上部の手かけを持ち静かに運ぶ
●横積みはしない（圧縮機の故障の原因）
●転居の場合、周波数の切り換えは不要（50/60Hz 共用）

◆移動するとき・向きをかえるとき
1. 調整脚を上げる 4ページ
2. 前後方向に移動させる※前後方向以外に引きずると床を傷つけるおそれがあります。
3. 向きをかえるときは、キャスターおよび後部の脚の下に床保護用に布などを敷いてから向きをかえてください。

⚠警告
冷媒回路を傷つけない、ネジなどを打たない
可燃性冷媒を使用していますので、ガスがもれた場合、発火・爆発の恐れがあります。

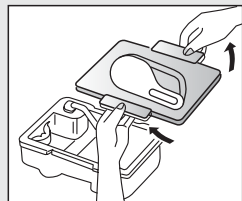
付属品のはずしかたとお手入れ

自動製氷機のお手入れ

●取りつけは、はずしかたの逆の順序で行います。

週に一度のお手入れ

給水タンク

フタをはずして水洗い。
（耐熱温度約60℃）

浄水フィルター

はずして水洗い。
通常は交換不要ですが、次のようなときは交換してください。

●水以外のものを入れるなどして目づまりしたとき。
●破損したとき。
●カビなどが発生したとき。

お求めはお買上げの販売店にお問い合わせください。

月に一度のお手入れ

給水ポンプ

1 タンクから引き抜く

2 ポンプを回してはずす

3 パイプを引き抜き、キャップを回してはずし、ハネを取り出し水洗い

●ハネは磁石でできています。異物がないように、きれいに水洗い。

4 逆の手順で元にもどす

給水ポンプを組立てるときのポイント

組立てが不十分な場合、製氷しなかったり音が大きくなることがあります。次のことを確認してください。

1 キャップのツメ部（①）は給水ポンプの凸部（②）に回転して掛ける

※内部にハネがあるか確認してください。

2 給水ポンプは給水タンクへ確実に回転して取りつける

3 パイプを給水タンクの穴に差し込む

※パイプとパイプ接合部に異物がないか確認してください。

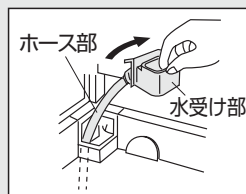
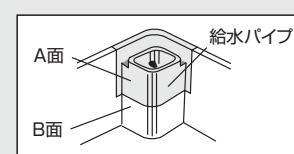
給水パイプ

1 給水タンクを取り出す

2 給水パイプを引き抜き流水で水洗い

●水受け部・ホース部は取りはずしできません。

3 元にもどす

●給水パイプは、A面とB面の段差がないように確実に押し込む。はずした状態で使用しますと故障の原因となります。
●給水タンクを元に戻して、浮きがある場合は、給水パイプをセットし直してください。

製氷皿を掃除したいとき（すすぎ洗い）

1 貯氷コーナーの氷を取り出し、冷凍室のドアを閉める

2 給水タンクに水を入れ、セットする

3 温度調節部の 製氷停止 を約5秒押す
（ピピッと鳴るまで）
■ひかえめ運転ランプ(緑)と製氷停止ランプ（赤）が 約1分間 点滅します。（給水タンクの水で製氷皿をすすぎます）
■点滅が終って元の表示にもどります。

4 2、3回 3 を繰り返す。

5 フリージングケース（上）を取り出し、水や氷を捨てる

（図：氷を取り出す／フリージングケース（上））

長期間自動製氷機を使わないとき

※移動・運搬するときも行ってください。

製氷皿の氷、または水を強制的に貯氷コーナーに落とし、製氷皿を空にします。

1 給水タンクを取り出し、冷凍室のドアを閉める

2 温度調節部の 製氷停止 を約5秒押す（ピピッと鳴るまで）
■ひかえめ運転ランプ(緑)と製氷停止ランプ（赤）が 約1分間 点滅します。（製氷皿の水や氷を落とします）
■点滅が終って元の表示にもどります。

3 フリージングケース(上)を取り出し、水や氷を捨てる

（図：フリージングケース（上））

4 製氷を停止する 9ページ

■製氷停止ランプ（赤）が消灯している場合は、製氷停止 を押し製氷停止ランプが点灯していることを確認する。

5 給水タンク(給水ポンプ・パイプ・浄水フィルター)、フリージングケース(上)、防音マットを水洗いし、よく乾燥させ元にもどす

●再び氷を作るときは、製氷停止 を押し、製氷停止を解除してください。（製氷停止ランプが消灯します。）9ページ

お願い

浄水フィルターのお手入れに、台所用中性洗剤やベンジン、漂白剤などは使用しない。●氷のニオイの原因になります。
給水タンク・フタのお手入れに漂白剤を使用する場合は、その注意書きに従って行う。
給水ポンプはしっかり組立てる。●不十分な場合、製氷しなかったり、音が大きくなることがあります。

故障かな？ と思ったら

以下のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

こんなとき	お確かめください。	こうしてください。こんな理由です。
全く冷えない	①電源は供給されていますか。	①電源プラグやブレーカーを確認してください。
よく冷えない 製氷量が少ない 氷がとける	①温度調節が「弱」になっていませんか。 ②据えつけ直後ではありませんか。 ③周囲に隙間がなかったり、日が当たっているなど、放熱を妨げていませんか。 ④冷気の流れを妨げていませんか。またドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。	①温度調節を「中」または「強」にしてください。 ②冷えるまで約4〜5時間、夏は氷ができるまで約24時間かかる場合があります。 ③正しく据えつけがされているかをご確認ください。4ページ ④食品のつめすぎや半ドアなどがないかをご確認ください。4、5ページ
冷凍室以外の食品が凍結する	①冷蔵室の温度調節が「強」または「チルド」になっていませんか。 ②スライド室の温度調節が「ソフト冷凍」になっていませんか。 ③水分が多い食品を棚の奥に入れていませんか。 ④周囲温度が5℃以下になっていませんか。	①冷蔵室の温度調節を「中」の位置にしてください。 ②「冷蔵」または「チルド」に変えてください。 ③豆腐・野菜・果物など、水分の多い食品や飲み物は手前に置いてください。 ④冷蔵室の温度調節を「弱」、スライド室を「冷蔵」にすると凍りにくくなります。
外側や庫内に露がつく 冷凍室に霜がつく	①ドアをひんぱんに開けたり、半ドアになっていませんか。 ②雨天など高湿な時ではありませんか。	①空気中の水分が冷やされると霜や露になります。わずかなドアの隙間でも霜や露がつくことがあります。4ページ ②一時的に露がつくことがあります。乾いた布でふいてください。また冷凍室に霜がつきやすくなります。ドアをあける時間を短くしてください。
ドアが開きやすい ドアが閉まらない	①ドアが食品やケースにあたっていませんか。食品をつめすぎていませんか。 ②引出し扉のケースの奥に食品が落ちていたり、本体とドアの間に電源コードを挟んだりしていませんか。 ③据えつけにがたつきはありませんか。調整脚は床についていますか。	①ドアを閉めた時にあたらないように収納してください。 ②取り除いてください。食品・電源コード・ビニール袋などはドアにはさまない様にまとめてください。 ③調整脚をおろして、前側を高めにし、やや前上がり気味にするとしまりやすくなります。4ページ
においが気になる（食品・氷）	①においが強い食品をラップしないでいれていませんか。 ②給水タンクは汚れていませんか。	①においが強いと脱臭装置でとりきれないのでラップをしてください。 ②定期的にお手入れしてください。
テレビなどに雑音が入る	①テレビ等の近くに冷蔵庫を設置していませんか。 ②アンテナ線の引込口の近くから冷蔵庫の電源をとっていませんか。	①テレビ等の機器から離して設置してください。 ②電源は単独でアースすることをおすすめします。
音が大きい 気になる音がする 次のような音は異常ではありません （図：ビシッ／ウィーン・ゴトゴト／ヒューン／グッ、ギュイン／ジュー／ポコポコ）	①音が急に大きくなる。音色が変わる。 ②時々（1〜2時間毎）“ウィーン・ゴトゴト”と音がする。 ③電源を入れた後、製氷停止中に時々（1〜2時間毎）“グッ、ギュイン”と音がする。 ④ドアを閉めたときに“ヒューン”と音がする。 ⑤時々“ジュー”音や“ポコポコ（沸騰音）”がする。 ⑥ドアを開けたときに時々、庫内から“ビシッ”音や水がたれているような音がする。 ⑦蚊が飛ぶような音が時々する。	①据えつけ直後、暑いとき、ドアの開閉が多いときなどに高速運転に切替わり強い力で冷やしています。 ②自動製氷の音。給水タンクに水がなくても約100分毎に自動製氷機とポンプの音がします。 ③自動製氷の動作チェックを行う音です。「製氷停止」中でもチェック動作を行います。 ④ファンモータが始動する音です。 ⑤冷媒（ガス）の流れる音です。 ⑥中に暖かい空気が入り、プラスチックが膨張し、発生するキシミ音です。 ⑦風量を調節するダンパーが動作する音です。
外側が熱くなる 床から風が出る	（図：熱いのはなぜ？）	冷蔵庫には側面や天井に放熱・露付防止パイプが、また下には放熱を促すファンがあるからです。据えつけ直後や夏場は、特に外側が熱く（50〜60℃）なったり下から温風がでることがあります。冷やすために必要な機能で異常はありません。

保証とアフターサービス

保証書（別添付）

● 「保証書」は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保 証 期 間
お買上げ日から1年間です
（ただし、冷凍サイクル・冷却器用ファンおよびファンモーターは5年間です）

補修用性能部品の保有期間

●当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切り後9年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるときは

● 「故障かな?と思ったら」（9、13ページ）にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
●保証期間中は
修理に際しましては、「保証書」をご提示ください。
「保証書」の規定にしたがって販売店が出張修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
●修理料金は
技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
● 技術料…故障した商品を正常に修復するための料金です。
● 部品代…修理に使用した部品代金です。
● 出張料…商品のある場所へ技術員を派遣する料金です。
●ご連絡いただきたい内容

1.品名　三菱ノンフロン冷凍冷蔵庫
　※ノンフロンであることをお伝えください。
2.形名　冷蔵室ドアの内側に表示
3.お買上げ日　　年　月　日
4.故障の状況　（できるだけ具体的に）
5.ご住所（付近の目印なども）
6.お名前・電話番号・訪問希望日

霜取り

霜取りの操作と霜取りの水の処置は不要です。

庫内温度をはかる

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理のもとで生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据えつけ状態や外気温、使用条件などによって変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際は、お買上げの販売店にご相談ください。
なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。
●庫内温度はドア開閉の少ない夜間などに温度計を入れ、翌朝最初にドアを開けた時（温度が安定した時）に測定してください。

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ✳*** （フォースター）です。
冷凍室の性能は日本工業規格（JIS　C　9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しています。

記　号	冷凍負荷温度（食品温度）	冷凍食品貯蔵期間の目安
✳***（フォースター）	－18℃以下	約3ヵ月

●JISの試験方法は次のとおりです。
（1）冷蔵室内温度が0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう調整して試験します。
（2）冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
（3）冷凍室定格内容積100L当り4.5kg以上の食品を24時間以内に－18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。
●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上の表の期間は一応の目安です。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客さまよりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客さまからご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
　① 上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
　② 法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365
いつも サンキュー　365日 （無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　　日　　　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

地域	県	窓口
北海道・東北	北海道	東日本フロントセンター
	宮城	東日本フロントセンター
	青森	青　森 (017)773-8381 八　戸 (0178)28-8544
	岩手	盛　岡 (019)637-7454 水　沢 (0197)25-4511
	秋田	秋　田 (018)865-4471 横　手 (0182)32-1785 大　館 (0186)42-2781
	山形	山　形 (023)624-0018 鶴　岡 (0235)24-6161
	福島	郡　山 (024)959-6543 会　津 (0242)27-4426 原　町 (0244)24-2842 いわき (0246)26-1822

地域	都県	窓口
関東・甲信越	東京 神奈川 千葉 茨城 埼玉 栃木 群馬 山梨 新潟 長野（飯田地区を除く）	東日本フロントセンター
	長野（飯田地区）	西日本フロントセンター
東海	静岡	東日本フロントセンター
	愛知 三重 岐阜	西日本フロントセンター
北陸	石川 富山 福井	西日本フロントセンター

地域	府県	窓口
関西	大阪／奈良 和歌山／ 兵庫／京都 滋賀	西日本フロントセンター
中国	広島／山口 島根／鳥取 岡山	西日本フロントセンター
四国	香川／徳島 高知／愛媛	西日本フロントセンター
九州・沖縄	福岡／佐賀	東日本フロントセンター
	長崎	長　崎 (095)834-1116 佐世保 (0956)30-7740
	熊本	熊　本 (096)380-0211 八　代 (0965)33-5173
	大分	大　分 (097)558-8803
	宮崎	宮　崎 (0985)56-4900 延　岡 (0982)21-3540
	鹿児島	鹿児島 (099)260-2421
	沖縄	沖　縄 (098)898-3333

●東日本／西日本フロントセンター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）
インターネット
www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
東日本フロントセンター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
西日本フロントセンター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K07B

仕様

形名		MR-CL38N
種類		冷凍冷蔵庫
定格内容積	全体(リットル)	380L
	冷蔵室	219L
	冷凍室	75L〈47L〉
	野菜室	86L〈54L〉
外形寸法	高さ	1720mm
	幅	600mm
	奥行	699mm
質量		75kg
定格電圧・周波数		100V・50/60Hz共用
電動機定格消費電力		128/128W
電熱装置定格消費電力(霜取り時)		143/143W
消費電力量		冷蔵室ドアの内側に表示してあります。
電源コード(有効長さ)		2.5m
冷凍室の記号		✳*** フォースター

■定格内容積の〈　〉内は「食品収納スペースの目安」です。
■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

	付属品	個数
新鮮冷蔵室	ワン・ツー棚	1
	可変棚	1
	ワン・ツー・スリー棚	1
	スライド室ケース	1
	アルミトレイ	1
	給水タンク(浄水フィルターつき)	1
	フリーポケット(大)	1
	フリーポケット(小)	1
	小物ポケット	1
	フリー卵棚	1
	ミニポケット	1
	ボトルポケット	1
野菜室	野菜ケース	1
	スライドケース	1
冷凍室	フリージングケース(上)	1
	アルミトレイ	1
	フリージングケース(下)	1
	防音マット	1
	アイスサーバー	1
	仕切板	1
	蒸発皿	1
	脚カバー	1

J-Moss(JIS C 0950)の規定に基づき、対象となる6物質（鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、PBB、PBDE）の含有についての情報を公開しております。
詳しくはホームページをご覧ください。
www.MitsubishiElectric.co.jp/jmoss/

冷蔵庫の内容積について

■定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしに外せる棚やケース等を、外した状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースを含みます。
■引き出し式貯蔵室（例えば、冷凍室、新温度帯室、野菜室等）の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。なお、回転扉式冷凍室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の65%程度を目安としてください。食品のつめ込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。

省エネで
守る環境　豊かな暮らし

節電について

ご家庭で、一番電気を使うのが冷蔵庫。でもちょっとした心づかいで電気代が節約できます。節電を心がけましょう。

麦茶など熱いまま入れていませんか？

必要以上にドアを開けていませんか？

冷やしすぎていませんか？

愛情点検

●長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

こんな症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げくさい臭いがする。 ●冷蔵庫床面にいつも水が溜っている。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

廃棄時にご注意願います。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの「冷蔵庫」を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買上げ日 年　月　日	販売店名 電話（　　　）

三菱電機株式会社
静岡製作所〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1